

令和5年度 学校だより12月号から

ペアレンタルコントロールについて

11月17日（金）1・2年生を対象にした「安心・安全教室」では、家で一人の時に知らない人が来た場合や、地震がきた場合についてお話を聞きました。また、表面にもご案内しましたが、12月18日（月）には、4・5・6年生を対象に「サイバー教室」が行われます。

他にも避難訓練など、自分の身を守る行事・授業を学校で行っておりますが、ご家庭でもお子さんを守るための「ペアレンタルコントロール（保護者の方がお子さんのリスクを管理すること）」を意識していただければ幸いです。

特にお願いしたいのは、携帯電話・スマートフォン・インターネットの使用についてです。具体的な対応としては、①フィルタリングをかけて利用制限をしたり、使用時間設定をしたりすること ②ご家庭ごとに明確な使用ルールをつくること ③コミュニケーションツールがどう使われているか把握すること などがあると思います。

ご家庭によってお考えはあるかとは思いますが、まずお子さんにスマートフォンや携帯電話、パソコンを持たせることでの安心やメリットと、持たせることでのリスクを一旦立ち止まって、家族で話し合ってください。それが重要かと考えます。その上で、お子さんが「わたし（ぼく）のものなんだから口を出さないで」といった間違っただ意識になってしまうことを避けるために、保護者の方とお子さんでルールを作ることは不可欠かと思えます。

またコミュニケーションツールについては、誰と、どんなやりとりをしているのか把握することも重要ではないでしょうか。「知らない人とやりとりをして会いに行ってはいけない」「人を傷つけるような言葉を書き込まない」「自分の写真を簡単に送ってはいけない」など、実情としては残念ながら「～してはいけない」が山のように出てきます。大人でも犯罪等に巻き込まれることがあるので、もしすでに携帯電話、スマートフォンをお子さんに渡しているご家庭では、まずはここにあげた三つだけでも子どもたちには一つ一つ伝えて確認をお願いします。

ペアレンタルコントロールの目的は、第一には目の前のリスク回避ですが、もう一つの目的はお子さんがセルフコントロールの力をつけ、自分で自分の身を守れる大人になっていくことへのみちしるべを見せることではないでしょうか。

（校長 堀口 直明）

12月はいじめ防止啓発月間です

横浜市では、「横浜市いじめ防止基本方針」において、12月を「横浜市いじめ防止啓発月間」としています。それを受けて、本校でも児童へのアンケートを実施しています。同時にYPアンケートも行い、子どもたちが困っていることはないか、安心して学校生活を送ることができているかを確認する機会の一つとしています。また、私たち教職員は、常に「いじめはいつでもどこでもどの子にも起こりえるもので、最も身近な人権侵害である」という認識をもち、礼儀や規律を守ることの大切さを話し合う授業を行ったり、コミュニケーション能力を育成するプログラムを実施したりして未然防止に努めています。荏子田小学校があたたかい気持ちでいっぱいになり、どの子も安心して学校に通えるよう全教職員で取り組んでまいります。

1年生 こどもの国遠足

延期になっていたこどもの国遠足へ行きました。どんぐり拾いでは、3種類のどんぐりを夢中になって拾っていました。今年は、どんぐりの当たり年で、「なんだこれは！！」とびっくりするくらい落ちていました。自由遊びでは、当日空いていたこともあり、思いっきり遊具や広場で仲良く遊ぶことができました。滑り台に迷路、ドロケイと、とても楽しそうな様子でした。

ふれあい動物園では、モルモットとウサギと触れ合う体験をしました。「かわいいね。」と優しい表情で撫でている様子が、とても微笑ましかったです。その後、グループで餌を持っていろいろな動物を見てまわりました。帰る前に、芝生の上でのんびりおやつタイムをとり、学校に戻りました。最高の天気の中、楽しい一日を過ごしました。

2年生 つくし野アスレチック遠足

つくし野アスレチックへ出かけました。午前中は、グループごとに協力しながら少し難しいアスレチックに挑戦しました。子どもたち同士で声を掛け合いながら、活動することができました。午後はそれぞれでの活動をしました。迫力満点の滑り台や友達と一緒に跳ぶことができるトランポリンに大興奮。翌日に行った振り返りでは、「自分一人では難しいと思ったけど、友だちががんばれ！と言ってくれたから、がんばれた。」と書いている子どもがいました。

5月の遠足と比べて、自分の役割を果たしながら、友達と楽しみ、協力する姿に成長を感じました。今回の貴重な経験をこれからの学校生活にも生かしていってほしいと思います。